

# 日蓮聖人と法華文化

生誕八〇〇年・佐渡入国七五〇年記念

貞応元年(1222)、安房国小湊(千葉県鴨川市)に誕生した日蓮は、日蓮法華宗の宗祖として知られます。文永8年(1271)、鎌倉幕府や諸宗派を批判したとして佐渡(新潟県佐渡市)へ配流されましたが、そこで「開目抄」「観心本尊抄」などの重要書を著しました。また文永11年(1274)に赦免されて以後は、甲斐国身延山(山梨県身延町)で門弟の教導に努めました。日蓮の教えは弟子たちに引き継がれ、現在まで広く伝えられています。2021年は、生誕800年、佐渡入国750年という記念の年にあたります。本展では、日蓮にとくに縁の深い新潟県・山梨県に伝わるゆかりの資料を中心に、その生涯を振り返るとともに、現在まで伝えられた法華経の信仰とその文化をご紹介します。



一尊四士像  
(新潟県三条市・本成寺)

正和3年(1314)、本成寺開山の日印の勧請による木像です。写真はそのうち釈迦如来坐像。



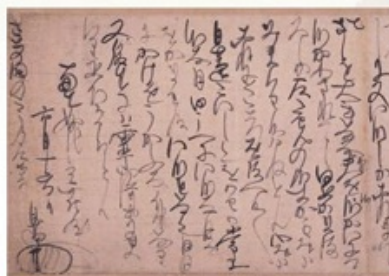
夏景山水図  
(国宝、山梨県身延町・久遠寺 / 東京国立博物館寄託)

松の大樹と一人の道士を描いた図です。寛文12年(1672)、遠州浜松の太田資宗から久遠寺に寄進されました。(展示期間: 8月11日~8月29日)



宝塔絵受茶羅  
(新潟県指定有形文化財、新潟県長岡市・妙法寺)

画面中央に円形の宝塔を描く絵受茶羅です。安土桃山~江戸時代初期頃に描かれた。 (展示期間: 7月17日~8月9日)



日蓮聖人書状「国府尼御前御書」  
(国指定重要文化財、新潟県佐渡市・妙宣寺)

佐渡で日蓮の世話をしていた国府尼に宛てた書状です。文永11年(1274)、日蓮が身延に入山して間もないころのものです。 ※会期中、奉替を行います。



七字の経石  
(山梨県笛吹市・遠妙寺)

七つの石に「南無妙法蓮華経」の七文字が記されています。日蓮が龍興の亡霊を供養した時のものと伝わっています。



身延山図経  
(山梨県立博物館)

東海道から身延山内七面山までのようすを描いた図です。江戸時代、多くの人々が身延山へ参詣に訪れました。(展示期間: 8月11日~8月29日)

※会期中、展示替を行います。

## 講演会・講座

### 法華経の旅人

日時: 7月18日(日) 13:30~  
会場: 新潟県立歴史博物館講堂  
講師: 中尾 堯氏(立正大学名誉教授)  
定員: 75人

聴講無料 ※要申し込み ※要予約

各種お申し込み先: 新潟県立歴史博物館 経営企画課 交流普及担当  
お問い合わせ先: TEL:0258-47-6135 FAX:0258-47-6136 メール:koryu@nbz.or.jp

### 日蓮伝承と霊場の形成-佐渡・越後・甲斐-

日時: 8月22日(日) 13:30~  
会場: 新潟県立歴史博物館講堂  
講師: 望月 真澄氏(身延山大学教授)  
定員: 75人

## 体験コーナー

### プラ板ストラップを作ろう!

7月18日、25日、8月22日、29日

時間: 13:30~15:30 受付終了15:00

体験無料

(入場には観覧券が必要) ※申込み不要

### 紙芝居読み聞かせ

8月1日

会場: 新潟県立歴史博物館研修室

### ミニ灯籠作り

8月8日、15日

■主 催: 「日蓮聖人と法華文化」展実行委員会、新潟県立歴史博物館、山梨県立博物館、新潟日報社、NST新潟総合テレビ

■後 援: 新潟県教育委員会、朝日新聞新潟総局、読売新聞新潟支局、毎日新聞新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、産経新聞新潟支局、長岡新聞社、BSN新潟放送、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、NCT、エフエムラジオ新潟、FM KENTO、FMながおか80.7、新潟史学会、新潟県考古学会、新潟県民俗学会、新潟県高等学校文化連盟

リピーター割引 過去の半券で本企画展の観覧券が2割引になります。割引のご利用は、過去に入館されたご本人に限ります。

シルバー割引 65歳以上の方は当日券から100円引となります。生年月日を証明できるものの提示が必要です。

※団体券その他の割引との併用はできません。



- 新幹線・在来線: JR長岡駅下車
- バス: JR長岡駅大手口A番線「県立歴史博物館行き」(約40分)
- タクシー: JR長岡駅大手口より、約30分
- 車: 関越自動車道 長岡ICで降り、国道8号線柏崎方面へ5つ目の信号、関原5丁目交差点で左折後、約1.3km

予告 秋季テーマ展示  
「四季のくらし、小さなまつり—新潟県の年中行事—」  
9月18日(土)~11月7日(日)

新型コロナウイルス感染症対策について/①館内ではマスクの着用をお願いします(未着用の方にはお声がけさせていただきます)。②入館の際には、備え付けの消毒液による手指消毒をお願いします。③館内では、密にならないよう人と人の間隔を空けるようご配慮願います。④発熱がある場合や体調がすぐれない場合の無理なご来館はお勧めしていません。⑤状況によっては入場制限を行うことがあります。

新潟県立歴史博物館  
The Niigata Prefectural Museum of History

本企画展は、多くの収益金の一部が使われています。新潟県